

2022年度 絵本の取り組み

『絵本から始まる触れ合い』



ちゃいれっく並木二丁目保育室

活動のねらいについて

絵本を通じて、職員や子ども同士がゆっくり関わる時間を持ち、楽しさの共有ができることを大切に、読み聞かせ活動を行っています！



子どもたちが真似して楽しい、絵本です♪

子どもたちに大人気、わらべ歌の絵本です♪



子どもたちの様子について

読み聞かせをする中で、『だるまさんが』の絵本に出てくる「どてっ」や「びろーん」をみんなで身体で表現したり、『あがりめ さがりめ』の中に出てくる「いっぽんばしこちょこちょ」を見て、保育者と実際にやって楽しんだり…。そのうち、子どもたち同士が一緒にやり始めて触れ合い、楽しさを共有しました♪絵本を読むだけで終わらず、日常のちょっとしたところで持ち出すことでとても楽しい時間が過ごせました！！



わらべうたは「1対1でじっくりと遊ぶ」のが一番良いそうです。

『「あなたのことを大切に思っているよ」ということが、子どもたちに自然と伝わっていく。それが子どもたちの自己肯定感へつながる』と研修で学びました。そのような点で絵本の読み聞かせと通ずるものがありますね。



絵本を読んだ後に、職員やお友だちと同じ動きをして、見つめ合って、触れ合って…。園で過ごす中でとても大切な時間です。

